

学習指導案

日時	〇〇月〇〇日（火） 第1 限目		指導者		
教科	デザイン実践		指導クラス・場所	〇〇〇〇〇工学科 3 年 教室	
単元名	第3章 ビジュアルデザイン 1 節 ビジュアルデザインの概要				
単元の目標	・ビジュアルデザインについて企業などにおける実際のデザイン事例を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ・工業製品などのデザイン制作に着目して、ビジュアルデザインに関する課題を見いだすとともに、科学的な根拠に基づき構想を立て、結果を検証し改善できる。 ・ビジュアルデザインについて自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組むことができる。				
本時の位置	第1 節 ビジュアルデザインの概要 （ 3 時間目／全 4 時間） 第2 節 グラフィックデザイン 第3 節 パッケージデザイン 第4 節 情報とデザイン				
本時の目標	・コンセプト（条件）に即した、色彩、文字、構成について考え、ロゴを作成できる。				
学習活動に即した単元の評価規準	知識・技術（A）		思考・判断・表現（B）	主体的に学習に取り組む態度（C）	
			①具体的な条件に即した形で、色彩や文字の観点から、視覚的に伝える作品を表現し、課題を見いだしている。		
時間【過程】	ねらい	学習活動・教員行動 ○生徒行動		評価規準	評価方法
10分【導入】	☐ ビジュアルデザインの確認を行う。 ☐ 視覚伝達として、文字や色彩、構成の重要性を確認する。	・ビジュアルデザインは、具体的な条件のもとで、意味やメッセージを視覚的に伝える、目的性の高い計画的な行為である。ことについて説明をする。 ○色やフォントが与えるイメージについて、学習内容を振り返る。			
35分【展開】	本時の目標：コンセプト（条件）に即した、色彩、文字、構成について考え、ロゴを作成できる。				
	☐ 本時の学習内容について、関心を高める。	・ロゴを作成するにあたって、具体的な条件のなかで、何を重視するのか、項目やフレーズなどを確認し、順位などをまとめさせる。		B	MetaMoJi
	☐ コンセプト（条件）からロゴを考えさせる。	・条件の中から、個々の考える重視するポイントを踏まえ、イメージを膨らませ、まとめさせる。 ○ロゴのイメージ（文字や色彩、図柄）、構成を図示する。		B	MetaMoJi
	☐ 作成したロゴから、イメージや条件に即しているかを考えさせる。	・作成したロゴについて、色彩やフォント、構成から受けるイメージについて考えさせ、周りの生徒と交流させる。 ○コンセプト（条件）と作成したロゴについて、相違がないか、交流し改善する。 ・机間指導する。		B	MetaMoJi 学習活動の観察
5分【まとめ】	☐ ロゴについて条件に即し、かつ明確な根拠を持ち各要素を選定できたか確認し、整理する。	・本時の目標について確認する。 作成したロゴについて、ポイントをまとめる。 ○MetaMoJi にまとめた内容を、ノートに整理させる。 ・次回、プレゼンテーションシートを作成することを伝える。		B	ノート